東北中央自動車道の利活用による地域活性化プロジェクトマップ

東北中央自動車道の利活用促進による地域活性化協議会〔令和8年3月〕

資料２

地域活性化・観光振興の具体的な取組み

ア	「新庄まつりの山車行事」 ユネスコ無形文化遺産登録による交流拡大
イ	新庄まつりを核とした「MOGAMIぐるっとデジタルスタンプラリー」による周遊促進
ウ	村山IC周辺の好アクセスを活かした道の駅整備
エ	山形連携中枢都市圏及び民間事業者との連携による広域観光の推進 （DMOさくらんぼ山形） 山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
オ	ワイン特区認定による交流人口の拡大 上山市、南陽市 山形ワインバル2025（上山市）、ワインフェスティバルin南陽（南陽市）
カ	広域連携企画「高速道路を使ってGO！やまがた秋のドライブ謎解きスタンプラリー」 やまがた広域観光協議会、最上地域観光協議会、山形おきたま観光協議会
キ	「ふくしま広域スタンプラリー」による道の駅ふくしまを起点とする周辺地域への周遊促進・アプリ「周遊手形“縁”道の駅ふくしま」の開発 福島市、米沢市ほか福島県内9市町村
ク	東北自動車自動車道SAにおける臨時観光案内所設置による観光PR活動 やまがた観光キャンペーン推進協議会、NEXCO東日本
ケ	日本一の観光案内所整備事業 JR山形駅を核とした観光案内拠点の整備。県内の周辺地域への広域観光推進の役割をも担う。（R7基本計画策定、R9以降オープン予定） 山形市



MOGAMIぐるっと
デジタルスタンプラリー



やまがた秋のドライブ
謎解きスタンプラリー



ふくしま広域
デジタルラリー



東北中央自動車道SAにおける
観光PR活動

着実に進む産業振興

ICへのアクセス性を活かした工業団地造成と企業誘致

【山形県道路中期計画2028】
ICへ10分でアクセスできる工業団地数 35箇所（2018年度末） ⇒ 65箇所（2028年度末）

	主な進出・拡張企業		操業年度（予定）
1	金山町貸工場	山形アキレスエアロン、大商金山牧場	H28
2	新庄中核工業団地	協和木材／マルカ林業／サンテック	H28/H30/R2
3	新庄横根山工業団地	山形航空電子第二工場B棟増設（R5.6月完成）	
4	福原工業団地	山陽精機、トキワプラス	R7以降
5	湯野沢南原工業集積地に工業団地造成を検討中（村山市）		
6	山口西工業団地	メイコー	R5
7	石鳥居東工業団地を事業中（天童市）（【7】天童南スマートIC（仮称）関連）		
8	山形北インター産業団地（山形市）		造成完了
9	山形中央インター産業団地	シヤチハタ	R1
10	蔵王みはらしの丘産業エリア	KDDIエボルバ、コストコ／東和薬品	H26／H29
11	かみのやま温泉インター産業団地 ＊残1区画のため第2区域造成中	ジャパンロジスティックス／共立社 内山電機工業／ヒメジ理化イノテック	R3～R6
12	南陽西工業団地／梨郷工業団地 ＊完売のため新工業団地造成を検討中	山形食品アセプペット工場／ フコク物流第4倉庫	R4
13	西町西工業団地【拡張】（高畠町）（【8】高畠スマートIC（仮称）関連）		R2調査着手
14	米沢オフィス・アルカディア	グリーンエイト／イズミ物流	R4／R5
15	米沢八幡原中核工業団地	金子レンタル、斎藤容器	R4
16	米沢北IC周辺での新産業団地整備を検討中（米沢市）		
17	福島おおざそうインター工業団地 ＊分譲完了のため第2期造成中	ロジコム／日東工器／ 高圧ガス工業／菊池製作所	R2



【 】●● :高速道路強化
— :ICアクセス道路事業
★ :観光・まちづくり
:工業団地等
:供用中の「道の駅」
:構想中・整備中の「道の駅」
● :追加IC・スマートIC

凡 例	
開通区間（有料）	
開通区間（無料）	
事業中区間（無料）	
4車線化優先整備区間	
調査中区間	
構想路線	

（ ）書き IC・JCT・道の駅は仮称

高速道路の効果を高める取組み

【山形県道路中期計画2028】
ICへ30分でアクセスできる県内人口の割合 65%（2018年度末） ⇒ 97%（2028年度末）







	地域活性化IC・スマートICの整備	供用年度（予定）
【1】	大石田村山IC	H30.4.15
【2】	村山名取IC／村山本飯田IC	R4.10.29／R3.12.11
【3】	東根北IC	H31.3.23／R4.10.29
【4】	米沢中央IC	H29.11.4
【5】	福島大笹生IC	H28.9.11
【6】	山形PAスマートIC	R6.3.24
【7】	天童南スマートIC（仮称）	事業中
【8】	高畠スマートIC（仮称）	事業中

※ 上記のほか南陽市でスマートIC整備に向け、関係機関との勉強会を実施中

	ICアクセス道路の整備	供用年度（予定）
A	市道駅西中央線（村山市）	R2.12.19
B	（主）寒河江村山線 河島工区	R4.10.29
C	（主）村山大石田線 名取工区	R4.10.29
D	（主）山形天童線 成生工区	H29着手
E	国道287号 羽入工区	R4着手
F	国道287号 米沢長井道路	R10まで
G	国道112号 山形中山道路	R2着手
H	国道112号 霞城改良	R2.3.22
I	国道112号 山形南道路	R7着手

観光振興に寄与する「道の駅」等の整備促進・機能強化

【山形県道路中期計画2028】
ICへ30分でアクセスできる主要な観光地数 109箇所（2018年度末） ⇒ 84箇所（2028年度末）
山形らしい魅力のある「道の駅」数 21箇所（2018年度末） ⇒ 30箇所（2028年度末）

道の駅・構想 ※防災拠点自動車駐車場指定	位置・機能等	供用年度（予定）
米沢市 道の駅「米沢」※ 重点道の駅・【4】米沢中央IC近郊 ＊R7.11.27来場者1,300万人突破	コンシェルジュ常駐の総合観光案内窓口、外国人観光案内所（カテゴリー2）、旅行商品（ツアー等）の提供（第2種旅行業登録）、電動アシスト付きレンタサイクル、高速バス等のパーク＆ライド機能	H30.4
山形市 道の駅「やまがた蔵王」 ＊R7.10.20来場者300万人突破 ＊R7.5.14防災道の駅に選定	防災拠点機能（防災倉庫、非常用電源装置、貯水槽、マンホールトイレ等）、地域連携機能（地域コンテンツ発信ホール、伝統工芸品展示、芋煮広場等）、パーク＆ライド機能／やまがた蔵王ヒルクライムルートなど地域資源を活かしたサイクルツーリズムを推進	R5.12
山形市 道の駅構想「（仮称）山形中央IC」	山形中央IC周辺に計画	－
村山市 道の駅「むらやま」	移転に向け整備中（A ウ 関連）	－
尾花沢市 道の駅「尾花沢」※ 花笠の郷「ねまる」	防災拠点化（災害時用蓄電池・非常用発電機・マンホールトイレの整備）	R2
山形市 山形PAの利活用構想	【6】山形PAに隣接の西公園との連携を検討中	－
新庄市 道の駅「新庄エコロジーガーデン 原蚕の杜」	登録有形文化財「新庄市エコロジーガーデン」を拠点として整備	R7.12
新庄市ほか 新庄IC付近「道の駅」（構想中）	新庄IC周辺に検討中	－
福島市 道の駅「ふくしま」 重点道の駅・【5】福島大笹生IC隣接 ＊R7.10.1来場者600万人突破	飲食・物販の提供、観光情報の発信等による地域産業の振興、レンタサイクル（EVバイク）による地域資源を活かしたサイクルツーリズムを展開	R4.4




←物販施設
（既存施設）

創造交流施設→
（既存施設）



東北中央自動車道の利活用による横手・湯沢・最上地域活性化プロジェクトマップ

東北中央自動車道の利活用促進による
横手・湯沢・最上地域活性化協議会
〔令和7年10月〕

地域活性化の具体的な取組み

	高速道路を活かしたまちづくり・イベント等の事例	実施地域
ア	横手の冬ブランド化事業による「横手の雪まつり」等PR	横手市
イ	増田の町並み(H25重要伝統的建造物群保存地区に選定)	横手市
ウ	天下森スキー場整備事業(施設更新)による集客	横手市
エ	「道の駅十文字」におけるイベント「秋の収穫祭」等による十文字地域の文化・特産物PR	横手市
オ	山内いものこまつりin鶴ヶ池による交流拡大	横手市
カ	個人旅行者向けの「ゆざわジオパーク」PRイベント(仙台市内)による誘客	湯沢市
キ	街並みづくり100年運動による美しい景観づくりの実施(S58～)	金山町
ク	雪国ワンダーランド、雪を活かした冬季観光の推進	新庄市
ケ	「新庄まつりの山車行事」ユネスコ無形文化遺産登録(H28)による交流拡大	新庄市
コ	登録有形文化財「新庄市エコロジーガーデン」を拠点とした交流人口拡大 メニューの創出・「道の駅新庄エコロジーガーデン原蚕の杜」の整備	新庄市
サ	「道の駅もがみ」を有効活用した交流人口の拡大	最上町
シ	イベント「梅の里まむろがわ春まつり」、「ホワイトアスロン」等による観光誘客と町有地宅地分譲による移住者増加の促進	真室川町
ス	鮎を活用したイベント「鮎釣り甲子園」、「若鮎まつり」による交流人口拡大	舟形町・最上町
セ	土偶「縄文の女神」の出土30周年、国宝指定10周年を記念したイベント「縄文の女神まつり」による交流人口拡大(R4)	舟形町
ソ	人と人をつなぐ「村ガチャ」による交流人口・関係人口の創出	鮭川村
タ	「道の駅とざわ」を活用したイベント「高麗館ランタンフェス」による交流人口の拡大	戸沢村
チ	広域連携企画「高速道路を使ってGO！やまがた秋のドライブ謎解きスタンプラリー」による各地域の相互誘客・来県者の増加促進	置賜・村山・最上地域



















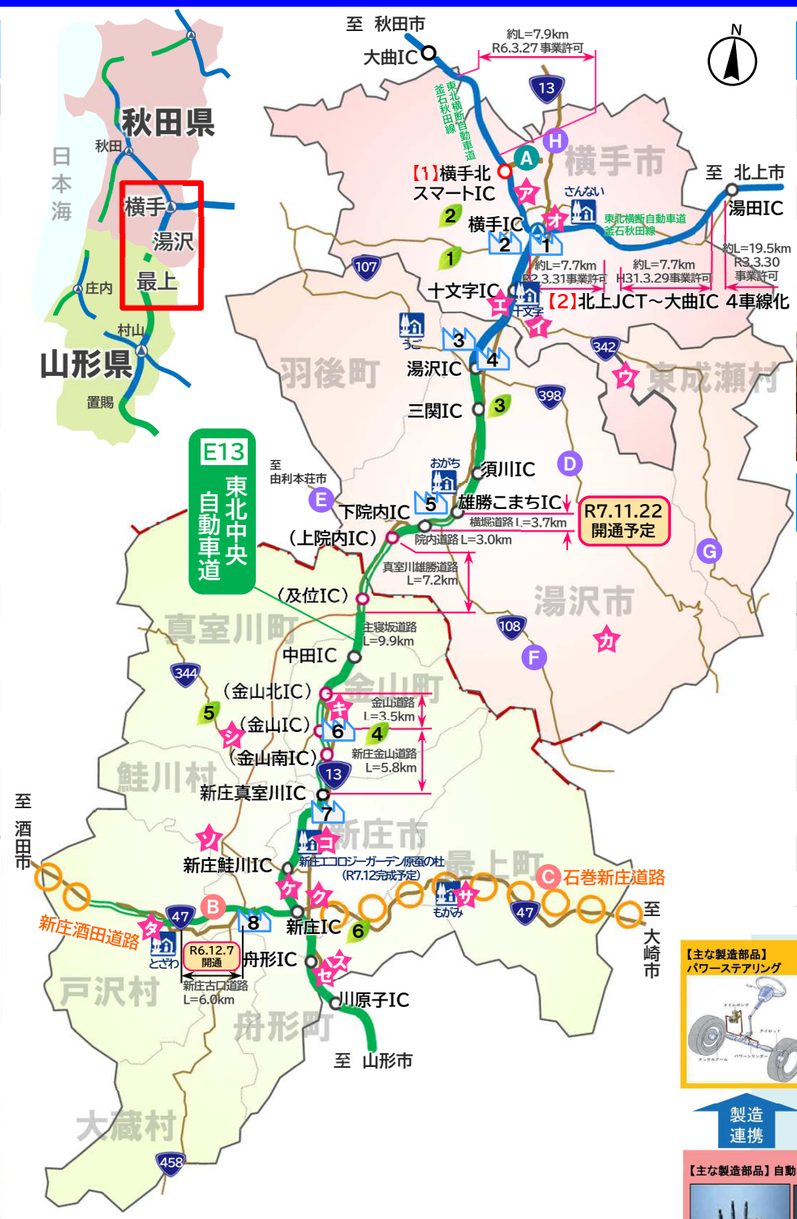


高速道路の効果を高める取組み

【山形県道路中期計画】
高速道路のIC30分圏域県内人口率65%(2018年度末) ⇒ 97%(2028年度末)
【新秋田元気創造プラン】高速道路の供用率(目標値) 92%(R3) ⇒ 96%(R7)

スマートICの整備、4車線化要望	供用(予定)年度
【1】横手北スマートIC〔地域活性化IC・SIC〕	R1供用
【2】秋田自動車道 北上JCT～大曲IC4車線化	事業化要望中(北上西～大曲 約42.8km事業許可)

ICの供用と連携して行われるアクセス道路の整備	供用(予定)年度
A (主)横手大森大内線 L=2.2km 【1】関連	事業中(未定)



【 】:高速道路強化
:観光・まちづくり
:農業振興
:工業団地等
:道の駅

凡 例	
開通区間(有料)	
開通区間(無料)	
事業中区間(無料)	
調査中区間	

( )書き IC・JCTは仮称

高速道路と一体となって効果を高める高規格道路	供用(予定)年度
B 国道47号(新庄古口道路)L=6.0km	令和6年12月7日供用
C 国道47号(石巻新庄道路)L=約110km	調査中

地域を結ぶネットワーク・地域活性化を促進する路線	供用(予定)年度
D 国道398号(稲庭バイパス)L=10.0km	R2・R6 一部供用
E 国道108号(十分一工区)L=1.8km	事業中(未定)
F 国道108号(秋ノ宮工区)L=1.8km	R3 供用
G 国道342号(成瀬ダム建設工事に伴う付替)	R5 供用
H 国道13号(横手北道路)L=5.9km	事業中(未定)

農業振興への貢献

農業特産物の主な産地		生産量順位(都道府県別)等
1 秋田県	菌床しいたけ	全国1位(R5) 首都圏向け卸売市場出荷量
2 横手市	ホップ(ビール原料)	全国1位(R5)
3 湯沢市	三関せり・ネギ	園芸メガ団地の整備による生産
4 金山町ほか最上管内	ニラ(達者de菜)	全国3位(R4 7～9月)
5 真室川町ほか山形県内	原木なめこ	全国1位(R4)
6 舟形町	マッシュルーム	全国3位(R4)経営体単位

▼農業協同組合の声

首都圏まで高速道路が繋がり、農家からJAへの集荷時間、JA管内の出荷時間の短縮効果を実感しています。現在の出荷範囲は横浜までですが、今後はさらに遠くの市場への出荷等により、**生産者の所得が向上**すると期待しています。



山形県県政広報テレビ「いきいきやまがた」取材結果(R5.2月)











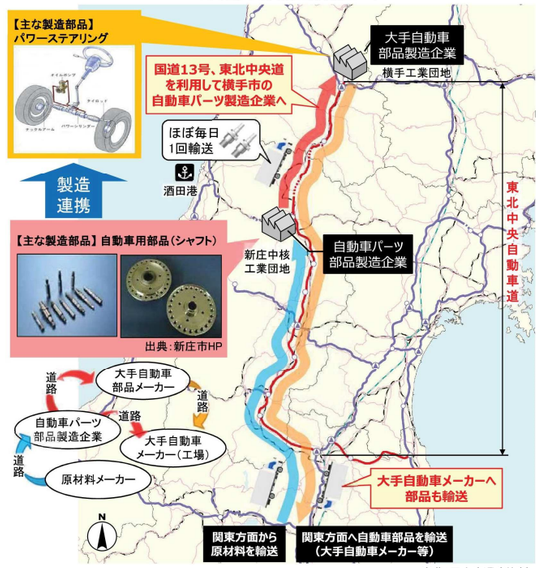


着実に進む地域振興

ICへのアクセス性・利便性を活かした企業誘致

	主な進出・拡張企業	主な業種	分譲状況
1	横手第二工業団地 大橋鉄工秋田(株)ほか18社	自動車部品製造・運送	残り1区画
2	柳田工業団地(横手IC付近)の拡張整備中(～R8.12)		
3	湯沢工業団地 秋田エプソン(株)ほか11社	精密機器製造・運送	R1拡張
4	成沢工業団地 Orbray㈱(精密部品製造)本社機能移転(R8)、新工場建設(R8～)		-
5	雄勝こまちIC周辺への産業団地造成を検討・ゼロカーボンシティへの挑戦		
6	金山町貸工場 山形アキレスエアロン(株)、(株)大商金山牧場	ウレタンフォーム加工製品製造・食品製造	-
7	新庄横根山工業団地 山形航空電子第二工場B棟増設(R5.6完成)		
8	新庄中核工業団地 協和木材(株)、マルカ林業(株)ほか53社	製材・木質バイオマスチップ製造	完売

▼自動車部品の搬送ルート



出典:国土交通省資料

▼自動車・電子部品製造企業の声



製品をグローバルに届けるうえで、物流の利便性の向上は大きなメリットがあります。東北中央自動車道を利用した**アクセス時間の短縮**と、庄内・新潟経由での迂回ルートを併せ持つことで、**災害時のリスクが軽減**でき、海外の取引先に強く求められているリスク管理(BCP)の対応力が高まります。

山形県県政広報テレビ「やまがたサンデー5」取材結果(R4.11月)

▼東北中央自動車道を利用した原木入荷・チップ出荷例



出典:国土交通省資料

▼木材・木製品製造企業の声



最上地域は森林資源が豊富なので、IC近くの新庄市中核工業団地に進出しました。高速道路が新庄まで繋がったので、**販路の拡大**や**納期の短縮**、**運転手の負担軽減**が期待されます。

山形県県政広報テレビ「いきいきやまがた」取材結果(R5.2月)